

## ○熊野川懇談会現地視察会のまとめ

### (1) 現地視察会の概要

熊野川現地視察会を表 1 のとおり開催しました。5 通りのプランをご提案し、委員の視察希望に従って実施しました。

直轄管理区間での視察箇所と視察内容については、図 1・表 2、県管理区間（北山川、十津川）での視察箇所と視察内容については図 2～4・表 3～5 のとおりです。

また、各視察箇所における状況写真については表 6(1)・(2)、現地視察会での主な意見と回答については表 7 に記載しております。

表 1 現地視察会の概要

実施日	参加委員	視察プラン
9月15日(火)	清岡委員、中島委員、 松尾委員	直轄管理区間(プラン①)
9月18日(金)	泉委員、井伊委員、 清岡委員、中島委員	県管理区間(北山川)(プラン④)
9月25日(金)	清岡委員、中島委員、 瀧野委員、山本委員、 高須委員	県管理区間(十津川)(プラン②)
9月28日(月)	藤田委員長、森委員、 泉委員	直轄管理区間(プラン①) 県管理区間(十津川)(プラン③)
9月29日(火)	井伊委員、泉委員	県管理区間(十津川)(プラン②)
9月30日(水)	岸上委員、早坂委員	県管理区間(十津川)(プラン③)
10月7日(水)	松尾委員、横田委員、 瀧野委員	県管理区間(北山川)(プラン⑤)

直轄管理区間（プラン①）

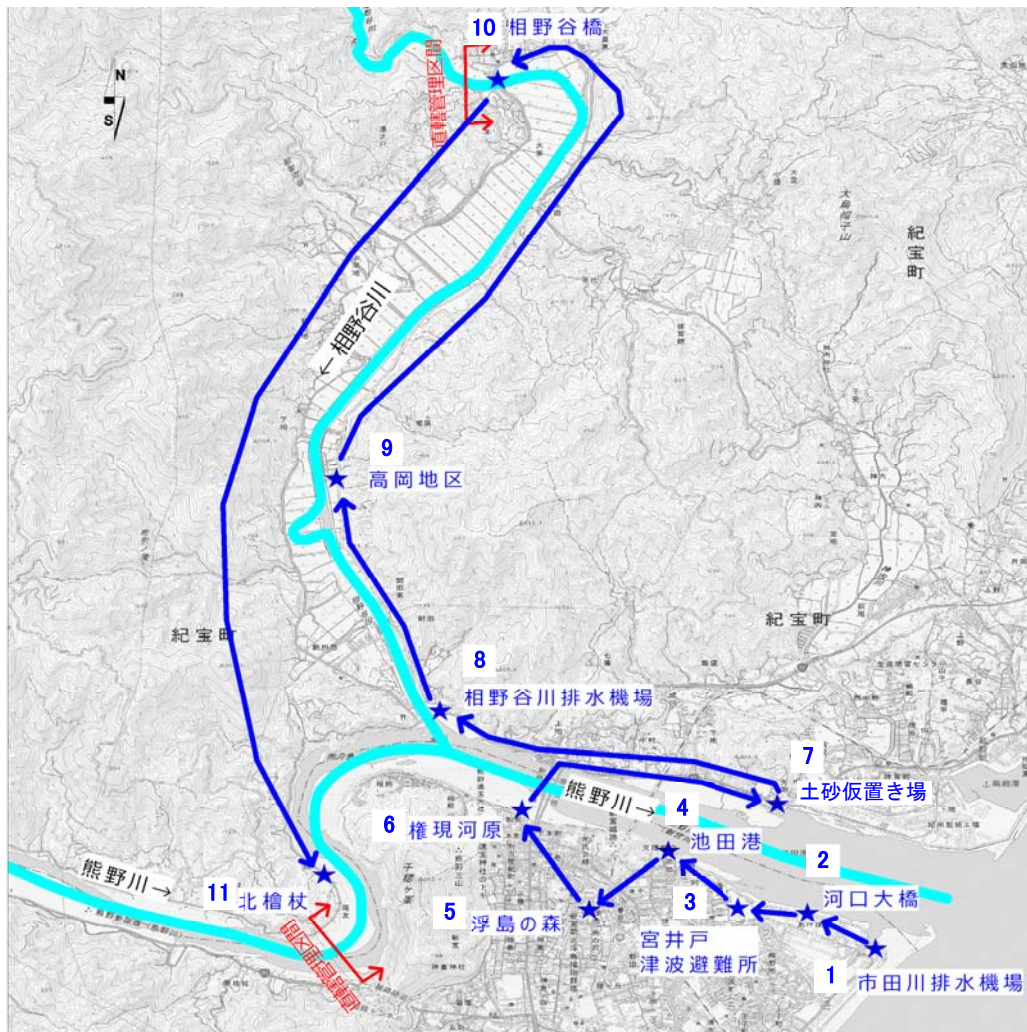


図 1 直轄管理区間（プラン①）の視察箇所図

表 2 直轄管理区間（プラン①）の視察内容

No.	視察箇所	説明者	説明内容
1	市田川排水機場	紀南河川国道事務所	市田川排水機場の役割、機能、河川砂州の状況
2	河口大橋	〃	河口大橋の架設状況
3	宮井戸津波避難所	〃	津波避難所の整備状況
4	池田港	〃	池田港の整備状況
5	浮島の森	〃	市田川浄化事業の内容
6	権現河原	〃	権現河原の利用、堤防整備の内容
7	土砂仮置き場	〃	河道掘削の状況、掘削土の処理方法、河原の自然環境
8	相野谷川排水機場	〃	相野谷川排水機場の役割、機能
9	高岡地区	〃	輪中堤の役割、機能
10	相野谷橋	〃	直轄管理区間の上流端の確認
11	北檜杖	〃	直轄管理区間の上流端の確認、河道掘削

県管理区間（十津川）（プラン②、③）

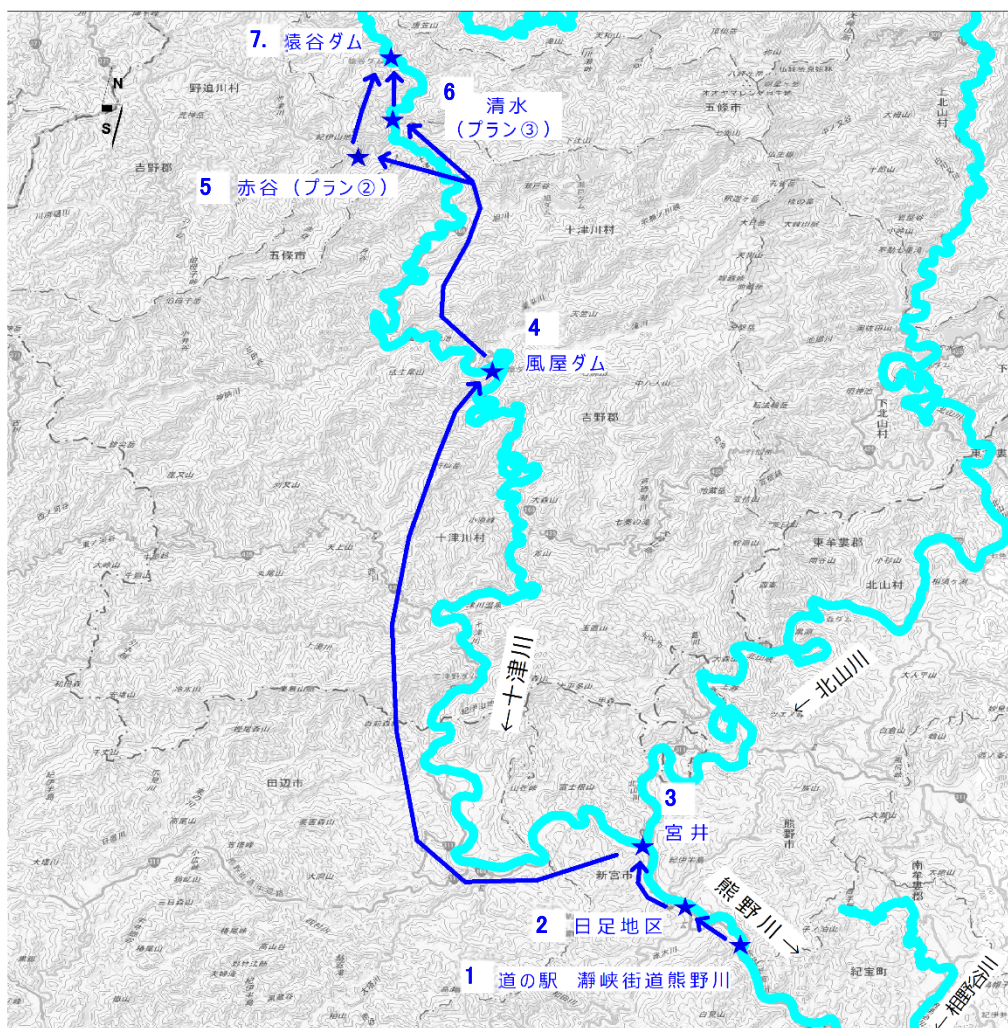


図 2 県管理区間（十津川）（プラン②、③）の視察箇所図

表 3 県管理区間（十津川）（プラン②、③）の視察内容

No.	視察箇所	説明者	説明内容
1	道の駅瀨峡街道 熊野川	紀南河川国道事務所	—
2	日足地区	和歌山県	和歌山県事業内容
3	宮井（北山川合流点）	紀南河川国道事務所	熊野川の濁水について
4	風屋ダム	電源開発株	風屋ダム概要、事前放流、濁水軽減対策
5	赤谷地区（プラン②）	紀伊山地砂防事務所	砂防事業の状況
6	清水地区（プラン③）	〃	砂防事業の状況
7	猿谷ダム	紀の川ダム統合管理事務所	猿谷ダムの概要、利水機能



県管理区間（北山川）（プラン④）

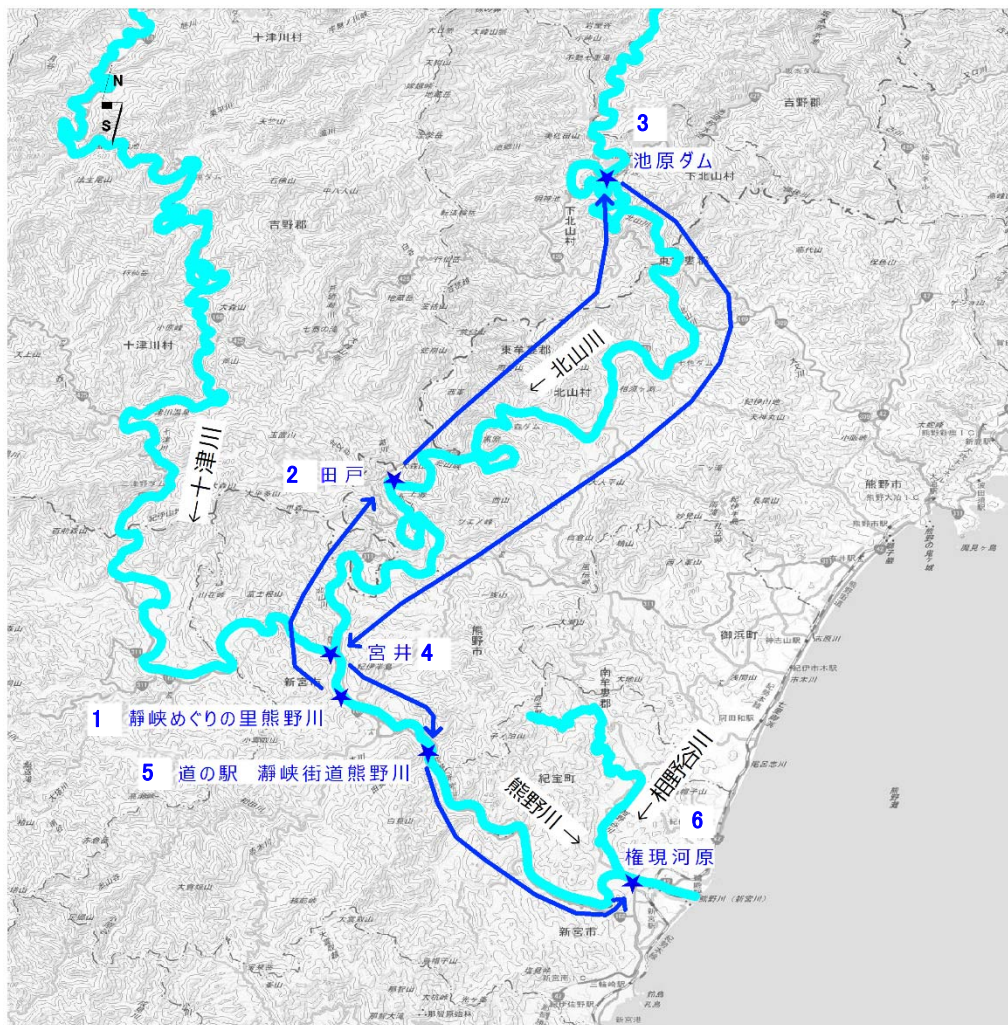


図 3 県管理区間（北山川）（プラン④）の視察箇所図

表 4 県管理区間（北山川）（プラン④）の視察内容

No.	視察箇所	説明者	説明内容
1	静峡めぐりの里熊野川	紀南河川国道事務所	熊野川直轄区間の治水対策について
2	田戸（静ホテル横）	〃	熊野川の直轄区間の環境整備について
3	池原ダム	電源開発(株)	池原ダム概要、事前放流、濁水軽減対策
4	宮井（北山川合流点）	紀南河川国道事務所	熊野川の濁水について
5→	道の駅静峡街道熊野川～	熊野川川舟センター	自然景観・歴史について
6	権現河原（川舟下り）		

県管理区間（北山川）（プラン⑤）

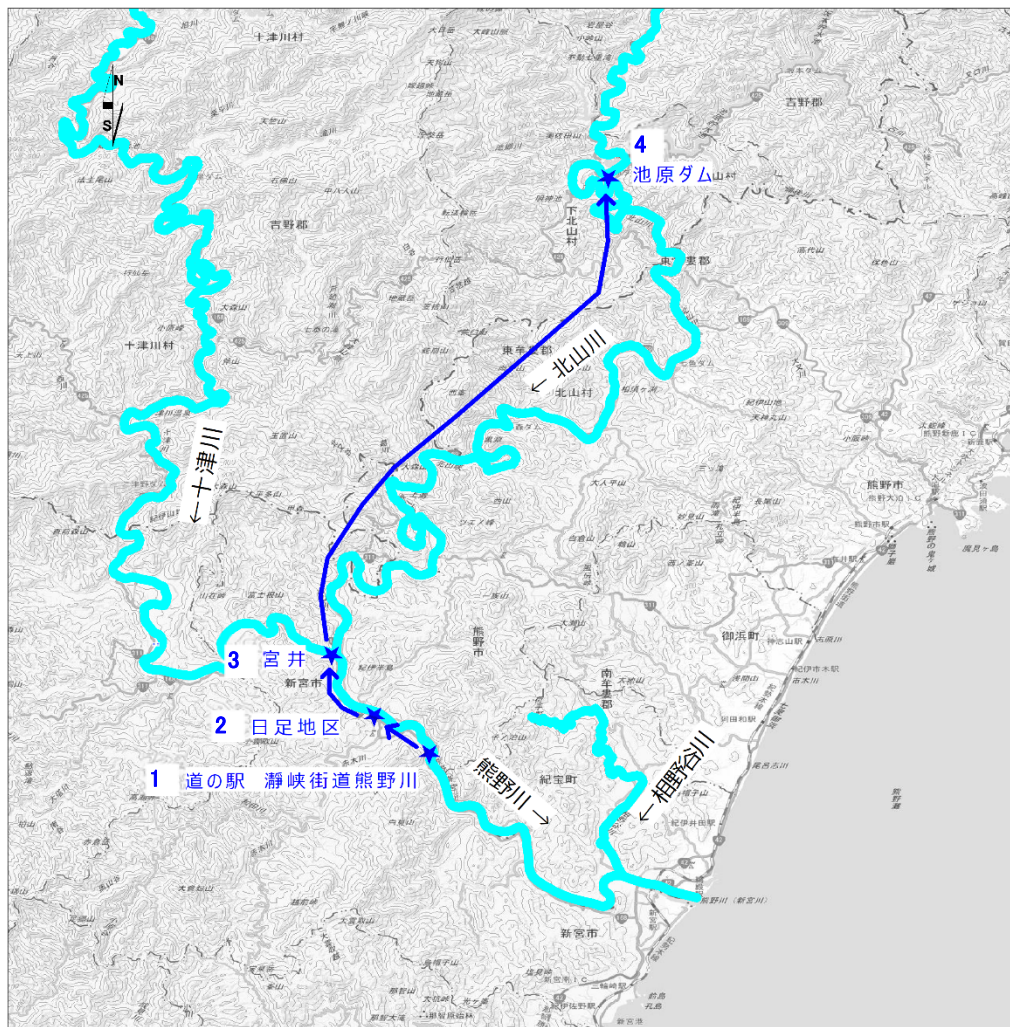


図 4 県管理区間（北山川）（プラン⑤）の視察箇所図

表 5 県管理区間（北山川）（プラン⑤）の視察内容

No.	視察箇所	説明者	説明内容
1	道の駅 瀬峡街道熊野川	紀南河川国道事務所	熊野川全体の事業概要
2	日足地区	和歌山県	和歌山県事業内容
3	宮井（北山川合流点）	紀南河川国道事務所	熊野川の濁水について
4	池原ダム	電源開発(株)	池原ダム概要、事前放流、濁水軽減対策



表 6 (1) 各視察箇所について

視察箇所 /説明者	説明内容	写真	視察箇所 /説明者	説明内容	写真
市田川 排水機場 /紀南河川 国道事務所	熊野川河川改修事業の概要、これまでの出水被害と対策内容		土砂仮置き場/紀南河川 国道事務所	河道掘削土の処理方法、河原の自然環境	
河口大橋 /紀南河川 国道事務所	河口大橋の架設状況		相野谷川 排水機場 /紀南河川 国道事務所	相野谷川流域の概要、相野谷川排水機場の役割と機能	
池田港 /紀南河川 国道事務所	池田港の概要		高岡地区 /紀南河川 国道事務所	輪中堤の役割と機能、紀伊半島大水害での被害	
浮島の森 /紀南河川 国道事務所	市田川浄化事業の概要		北檜杖 /紀南河川 国道事務所	直轄管理区間の上流端の確認、下流への再堆砂	
権現河原 /紀南河川 国道事務所	権現河原の利用、堤防整備の内容				

表 6 (2) 各視察箇所について

視察箇所 /説明者	説明内容	写真	視察箇所 /説明者	説明内容	写真
道の駅 瀬峡街道 熊野川 /紀南河川 国道事務所	熊野川河川改修事業の概要、これまでの出水被害と対策内容		猿谷ダム /紀の川ダム 統合管理事務所	猿谷ダムの利水機能	
日足地区 /和歌山県	和歌山県事業内容		瀬峡めぐりの里熊野川 /紀南河川 国道事務所	これまでの出水被害と対策内容	
宮井 /紀南河川 国道事務所	熊野川の濁水について		田戸 /紀南河川 国道事務所	熊野川の環境整備について	
風屋ダム /電源開発(株)	風屋ダム概要、事前放流、濁水軽減対策		池原ダム /電源開発(株)	池原ダム概要、事前放流、濁水軽減対策	
赤谷地区 /紀伊山地 砂防事務所	砂防事業の状況		道の駅瀬峡街道熊野川～権現河原 (川舟下り) /熊野川川舟センター	自然景観・歴史について	
清水地区 /紀伊山地 砂防事務所	砂防事業の状況				

表 7 現地視察会での主な意見と回答

視察箇所	意見	回答
市田川排水機場	内水対策としては何をしているのか。	市田川大規模浸水対策計画に基づいて、国・県・市で連携してハード・ソフト対策を行っている。 現在、国では市田川排水機場のポンプ増強工事を行っている。
池田港	これまでの経緯や歴史を説明できる看板を設置したほうが良いのではないか。	—
権現河原	権現河原は出水でどのように変化するのか。	平常時は堆砂傾向にあるが、出水時は洪水によって削られるため、縮小傾向である。
土砂仮置き場	直轄区間における上流からの再堆砂は問題ないのか。	毎年、上流からの数万 m <sup>3</sup> もの再堆砂が予測されている。そのため、維持掘削を含めた河道掘削が必要であると考えられる。
相野谷川排水機場	他に避難地盛土を施工する候補地はないのか。	なかなか直轄の事業箇所だけでは候補地が見つからないため、和歌山県や三重県も含めて候補地を探している。
	上流側の土砂を持ってきて避難地を作れないものか。 避難所をもっと作りましょう、という啓蒙活動を行うのはどうか。	—
北檜杖	掘削した土砂はどこに使うのか決まっているのか。	砂利採取業者に引き取ってもらったり、紀宝町や新宮市への避難地盛土等に活用したりしている。
	ここを掘削することによって下流への土砂供給への影響はどうなっているのか。	現在検討中であるが、北檜杖を掘削することで直轄下流部の掘削量を低減できると考えている。
日足地区	日足地区は赤木川の水で浸水するのか。	(和歌山県より) 本川と合流する赤木川沿いも氾濫するが、本川が下流側の田長地区で川幅が狭くなっており、水位上昇が起こる。それにより、洪水時は日足地区が池のような状態になっている。
宮井 (北山川合流点)	北山川の方が濁度が少ないのはなぜか。降雨量と地質の両方が原因か。	十津川筋に比べ、北山川筋の方が細粒分が少くないと思われ、H23 年災害時では、土砂災害が少なかった。
風屋ダム	事前放流は池原ダムと風屋ダムだけが行うのか。	(電源開発株より) 他の利水ダムでも事前放流を行っている。
猿谷ダム	ダム本体の耐震性は問題ないのか	耐震点検については、すべて点検済みである。また、クレストゲートについても耐震補強工事済みである。
瀬峡めぐりの里熊野川	超過洪水が来ることを前提とした街づくりが必要である。	ハードだけでなく、住民と連携したソフト対策も重要と考えている。紀宝町では浸水実績の T.P+9.4m 以下の土地に対しては建築規制を行ったりしている。
	直轄管理区間や県管理区間において、どこを掘ればどのような効果があるのかが重要である。	直轄管理区間では緊特・激特事業で本川下流部の掘削を行っている。県管理区間でも本宮や田長地区等で掘削を実施している。昨年の台風では日足地区において、河道掘削やダムの治水協力の効果で浸水被害を回避できた。
池原ダム	事前放流はどのように行っているのか。	(電源開発株より) 台風情報と降雨予測に基づき、概ね 2~3 日前に事前放流を開始している。基本的に発電放流で水位低下を図るが、間に合わない場合はゲート放流も実施する。